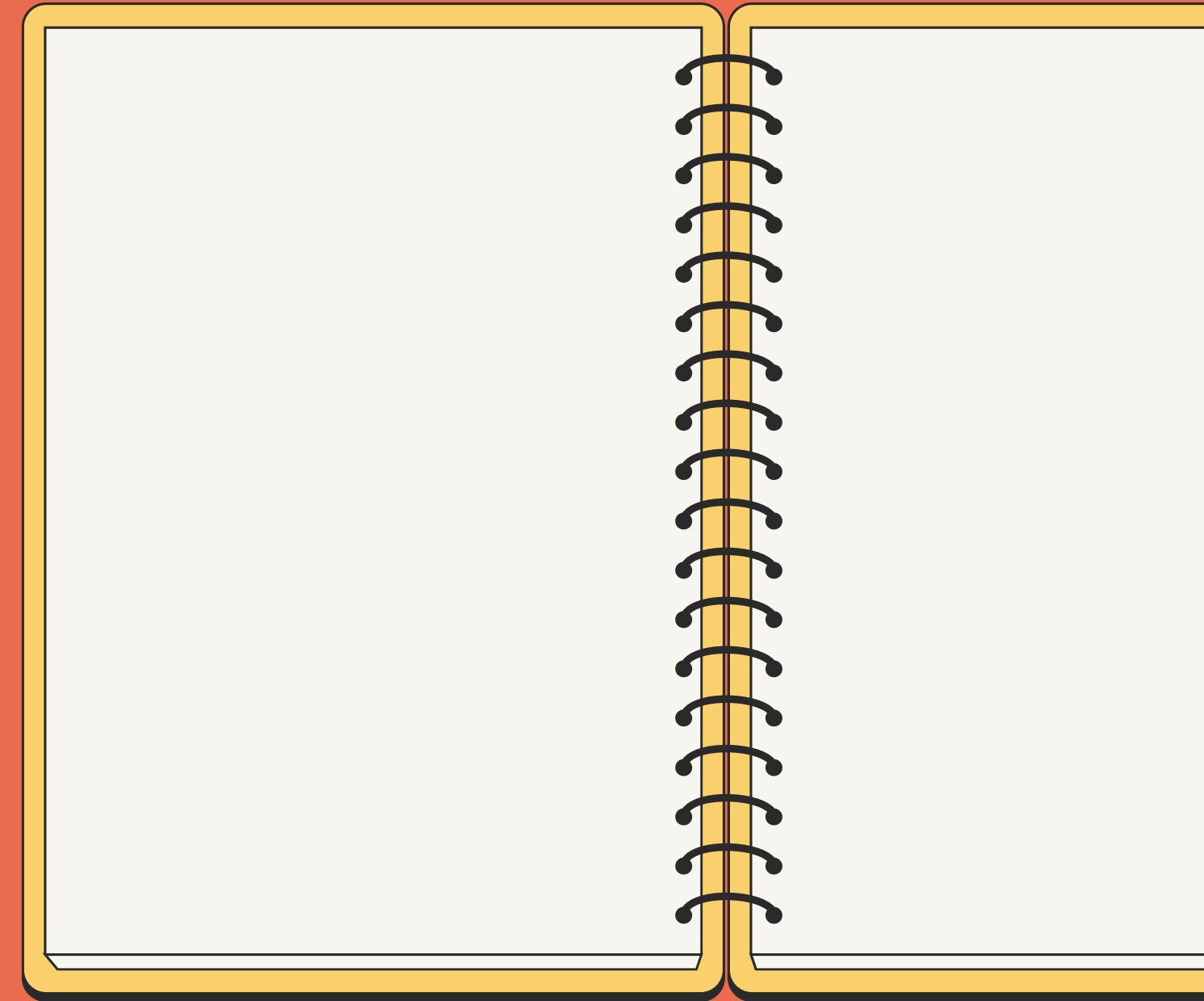


第12回

おんらいん
読書会

2024/07/23

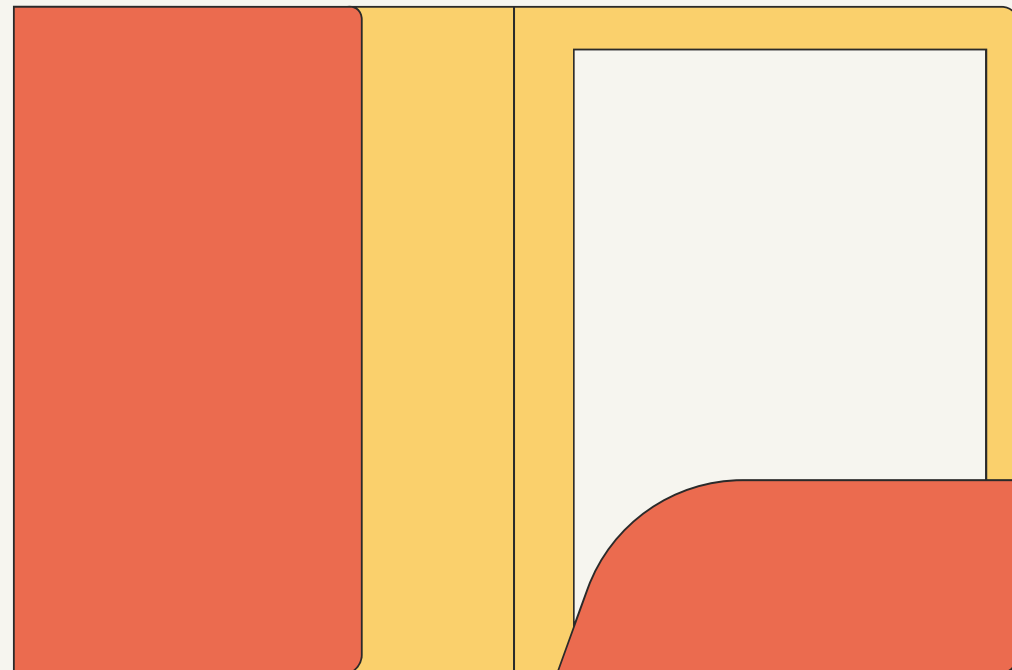
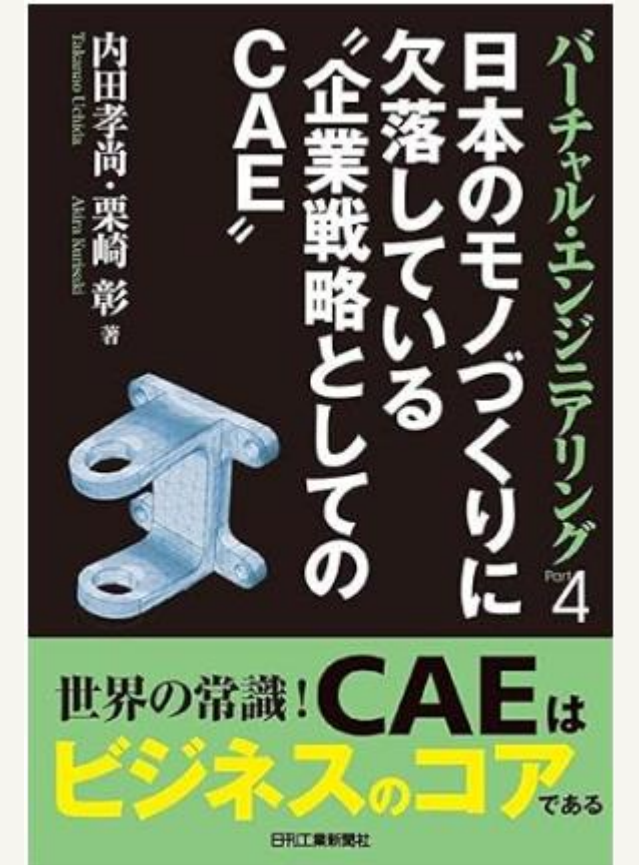


最近読んだ本



01

日本のモノづくりに欠落している
“企業戦略としてCAE”



02

世界史を大きく動かした植物

■イネ

他の作物に比べると生産性が非常に高い。種子の量に対して110～140倍の収量。

→コムギは20倍程度。

コメは蓄えられるため、「富」になる。その結果、こめ本位制（石高）という概念ができあがる。



■ジャガイモ

南米のアンデス山地の原産で、ヨーロッパでは最初「悪魔の植物」と呼ばれていた。

→食べ方がわからなかったため、芽や葉を食べて死人が出てしまう。

結果、観賞用に栽培されるが、やせた土地でも収穫できるので重要ということが判明。

イギリスでは、エリザベス一世が広めようとするが、調理法を誤ってソラニン中毒になってしまう。

→普及が遅れる。

フランスは、当時のルイ16世とマリーアントワネットが普及に努める。

ジャガイモが普及したことによって、冬でも家畜を育てられるようになり、肉食になっていく。

また、ビタミンCが豊富であるため、大航海時代を支えた食物だった。

→カレーライスにジャガイモに入っているのは、海上でもビタミンCを補給できるためでもある。

